

CPOT・BPS 比較記録シート

自己申告が難しいICU患者の疼痛評価：点数だけでなく条件と判断を残す

患者ID _____	評価日 _____	評価者 _____
場所 _____	対象場面 _____	採用尺度 _____

1. 採用判断：院内で揃えやすい尺度を選ぶ

確認項目	CPOTが向きやすい場面	BPSが向きやすい場面	メモ
教育	観察項目を練習できる	まず短時間で標準化したい	
監査	記録のばらつきを確認できる	監査体制はこれから作る	
記録	条件まで詳しく残せる	最小テンプレから始めたい	

2. 測定タイミング：安静 → 刺激 → 介入後でそろえる

時点	点数	刺激・場面	呼吸・鎮静条件	判断
安静時	CPOT ___ / BPS ___	介入前	RASS ___ / SpO2 ___ / 同調 ___	基準値
刺激時	CPOT ___ / BPS ___	体位変換・吸引・ROM・離床準備	努力呼吸 ___ / 表情 ___ / 同調 ___	調整・相談
介入後	CPOT ___ / BPS ___	休息・体位調整・鎮痛後	落ち着き ___ / 呼吸 ___ / 表情 ___	継続・再評価・中断

3. 高得点時の切り分け：痛みだけで決めつけない

確認する要因	チェック	観察メモ
疼痛：刺激時の表情変化・防御反応	<input type="checkbox"/>	
呼吸苦：同調不良・努力呼吸・分泌物	<input type="checkbox"/>	
恐怖・不安・せん妄：視線・落ち着き・指示理解	<input type="checkbox"/>	
体位・チューブ違和感：圧迫・牽引・不快感	<input type="checkbox"/>	

4. 再評価メモ

何で上がったか：

何で下がったか：

次回そろえる条件：

医師・看護師へ共有する点：

5. 次回方針

刺激量： 同じ 下げる 段階づけ

鎮痛・環境調整：

記録で統一する表現：

申し送り：
